



全国学力・学習状況調査

4月23日(木)に、中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査が、全国一斉に行われました。今年度は、例年実施されている国語・数学の2教科に加え、4月21日(火)に英語(「書くこと・読むこと・聞くこと」)の調査がCBT(Computer Based Testing)方式で実施されました。また、生徒質問調査についてもCBT方式で行われました。この調査は、中学3年4月時点における生徒の学力や学習状況を把握することを大きなねらいとしており、その結果を踏まえて、生徒一人一人の今後の学びにどのようにつなげていくかが重要なポイントとなります。3年生の皆さんは、国語・数学の調査に加え、英語及び生徒質問調査にも、集中して真剣に取り組んでいました。長時間にわたる調査でしたが、最後まで粘り強く取り組む姿が大変立派でした。本当によく頑張りました。しかし、大切なのはこれからです。結果に一喜一憂するのではなく、その結果をしっかりと受け止め、「自分はどこできていて、どこに課題があるのか」「どのような力をこれから伸ばしていく必要があるのか」を振り返ることが重要です。3年生の皆さんには、今回の調査を一つのきっかけとして、自分自身の学習を見つめ直し、日々の授業や家庭での学習、自学自習につなげていくことを期待しています。これから始まる中学校生活最後の1年間で、実り多いものとなるよう、教職員一同、全力で支援してまいります。



未来創造

那覇市立
仲井真中学校
学校便り
第4号
校長：山田泰之



授業参観・学年懇談会

4月25日(金)に、今年度最初の授業参観および学年懇談会を実施しました。当日は、4校時に授業参観を行い、その後、放課後に学年ごとの懇談会を開催しました。授業参観には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、新年度が始まったばかりの生徒たちの学習の様子をご覧いただきました。放課後の学年懇談会は、1学年は美術室、2学年は図書室、3学年は家庭科室で行い、参加者は1学年21名、2学年11名、3学年9名でした。今年度は、学級PTAへの参加が少数にとどまる状況を改善し、より多くの保護者の皆様と学年・学級の様子を共有するため、学級PTAを実施せず学年懇談会としました。懇談会では、PTA役員の選出は行わず、学年や学級の現状、今年度の取組について情報共有を行いました。ご多用の中、ご参加いただいた保護者の皆様にご心より感謝申し上げます。今後も家庭との連携を大切にしながら、教育活動を進めてまいります。



Brush-upの取り組みスタート

4月22日(水)5校時、全校生徒を対象に「Brush-upシート(自学自習計画表)」のガイダンスを行い、取り組みをスタートしました。このシートは「計画→実践→振り返り」のサイクルを繰り返すことで、自ら学びをデザインする「見通す力・やり遂げる力・振り返る力」を育むものです。学習計画に加え、生活目標である「仲井真中SDG's」も設定し、自己管理能力を高めます。今後は毎週金曜日に、1週間の振り返りと翌週の計画作成を行います。ご家庭でも、お子様が立てた目標や頑張りをぜひ話題にしてみてください。